

千葉県献血推進協議会における開催結果概要

1 日時

令和6年1月30日（火）午後2時から午後3時まで

2 場所

Web開催(Zoom)

3 出席委員

飯嶋委員、石井委員（吉田(象)委員代理）、伊東委員、吉田(朋)委員（中村委員代理）、佐藤委員（和田委員代理）、長谷川委員、永富委員、横瀬委員、堤委員、菊池委員、井上委員（加瀬委員代理）、根本委員、林委員（井田委員代理）、青木委員（井崎委員、岩田委員代理）、市田委員（杉戸委員代理）、高梨委員

4 議事概要

■ 報告事項

- (1) 令和5年度献血状況について
- (2) 令和5年度血液製剤供給状況について

<質疑応答>

質疑なし

■ 協議事項

令和6年度千葉県献血推進計画（案）について

<質疑応答>

（委員）

若年層が初めて献血することは、ハードルが高いように感じるが、このことについて何か対策等しているか。

（事務局：県薬務課）

若年層の初回献血及び若年層への普及啓発を一層推進するためは、学生の頃からの献血教育、献血との触れ合いが重要であると考えている。

これを踏まえて、県では、中学生向け啓発テキストを作成し、県内の中学3年生を対象に配布するほか、夏休みの期間中、中学生・高校生に献血への興味を持ってもらうために、献血ポスターの募集を行うなどしている。ポスターの受賞作品は、電車の中吊広告や、情報誌、コンビニストアの液晶レジなど、学生が目にしやすい場所をターゲットとした広告に

活用して、献血が身近なものと感じられるよう展開している。

また、SNS を活用した情報発信を実施しているところだが、学生への働きかけとしては、今後、特に強化していくべき点であると考えている。

その他、血液センターが実施する献血セミナーや千葉県学生献血推進協議会などの取り組みなどを支援しており、今後も、血液センターと連携して、若年層への啓発に努めていきたいと考えている。

(事務局：血液センター)

血液センターとしても、若年層対策は重要な位置づけとしている。対策に当たっては、県と連携しながら進めていくとともに、献血推進協議会委員の皆さまから、ご意見をいただきながら取り組んでいきたいと考えている。

○協議事項については事務局案のとおり了承された。

■ その他

- (1) 令和6年度千葉県赤十字血液センター献血受入計画について
- (2) 第59回献血運動推進全国大会の開催結果について

<質疑応答>

質疑なし